

配偶者等からの暴力に関する調査 単純集計表

あなたのことについてお伺いします。

問1 あなたの性別についてお答えください。(あてはまるもの1つに○)

(N=1,116)

項目	票数	割合
男性	280	25.1%
女性	821	73.6%
無回答	15	1.3%
計	1,116	100.0%

問2 あなたは、平成29年7月1日現在の時点でおいくつですか。(あてはまるもの1つに○)

(N=1,116)

項目	票数	割合
20歳未満	15	1.3%
20歳代	62	5.6%
30歳代	173	15.5%
40歳代	251	22.5%
50歳代	152	13.6%
60歳代	227	20.3%
70歳代	160	14.3%
80歳以上	71	6.4%
無回答	5	0.4%
計	1,116	100.0%

問3 あなたがお住まいの市町村名についてお答えください。(あてはまるもの1つに○)

(N=1,116)

項目	票数	割合
奈良市	246	22.0%
大和高田市	41	3.7%
大和郡山市	57	5.1%
天理市	45	4.0%
橿原市	94	8.4%
桜井市	41	3.7%
五條市	21	1.9%
御所市	14	1.3%
生駒市	95	8.5%
香芝市	55	4.9%
葛城市	22	2.0%
宇陀市	18	1.6%
山添村	14	1.3%
平群町	12	1.1%
三郷町	14	1.3%
斑鳩町	22	2.0%
安堵町	14	1.3%
川西町	10	0.9%
三宅町	9	0.8%
田原本町	19	1.7%
曾爾村	11	1.0%
御杖村	15	1.3%
高取町	12	1.1%
明日香村	14	1.3%
上牧町	17	1.5%
王寺町	11	1.0%
広陵町	27	2.4%
河合町	7	0.6%
吉野町	12	1.1%
大淀町	12	1.1%
下市町	9	0.8%
黒滝村	11	1.0%
天川村	15	1.3%
野迫川村	13	1.2%
十津川村	7	0.6%
下北山村	9	0.8%
上北山村	15	1.3%
川上村	12	1.1%
東吉野村	15	1.3%
無回答	9	0.8%
計	1,116	100.0%

問4 現在お住まいの住居の種類についてお答えください。(あてはまるもの1つに○)
(N=1,116)

項目	票数	割合
持ち家	972	87.1%
公営住宅	20	1.8%
UR賃貸住宅・公社賃貸住宅	18	1.6%
民間の賃貸住宅	85	7.6%
官舎・社宅	9	0.8%
その他	5	0.4%
無回答	7	0.6%
計	1,116	100.0%

問5 あなたの職業についてお答えください。(あてはまるもの1つに○)
(N=1,116)

項目	票数	割合
勤め人(常勤)	300	26.9%
勤め人(非常勤)	228	20.4%
自営業	83	7.4%
学生	24	2.2%
専業主婦・主夫	266	23.8%
無職	195	17.5%
その他	13	1.2%
無回答	7	0.6%
計	1,116	100.0%

問6 あなたご自身の平成28年中(平成28年1月1日~12月31日)の年間収入(税込)はいくらですか。年金や資産収入などの収入も含めてください。(あてはまるもの1つに○)

(N=1,116)

項目	票数	割合
100万円未満	280	25.1%
100~200万円未満	215	19.3%
200~400万円未満	252	22.6%
400~600万円未満	112	10.0%
600~800万円未満	42	3.8%
800~1,000万円未満	11	1.0%
1,000~1,500万円未満	9	0.8%
1,500万円以上	3	0.3%
収入なし	147	13.2%
わからない	18	1.6%
無回答	27	2.4%
計	1,116	100.0%

問7 あなたと同居している人は誰ですか。あなたからみた続柄を選んでください。(あてはまるものすべてに○)
※選択肢3番・4番・9番・10番・12番の()内には、具体的な人数もご記入ください。

(N=1,116)

項目	票数	割合
夫または妻	831	74.5%
パートナー	6	0.5%
子ども	540	48.4%
孫	44	3.9%
実父	132	11.8%
実母	188	16.8%
義父	46	4.1%
義母	76	6.8%
祖父母	32	2.9%
兄弟・姉妹	75	6.7%
一人暮らし	58	5.2%
その他	23	2.1%
無回答	8	0.7%
計	2,059	-

子ども

(N=540)

項目	票数	割合
一人	246	45.6%
二人	214	39.6%
三人	54	10.0%
四人以上	9	1.7%
無回答	17	3.1%
計	540	100.0%

孫

(N=44)

項目	票数	割合
一人	17	38.6%
二人	18	40.9%
三人	7	15.9%
四人以上	1	2.3%
無回答	1	2.3%
計	44	100.0%

祖父母

(N=32)

項目	票数	割合
一人	27	84.4%
二人	3	9.4%
三人	0	0.0%
四人以上	0	0.0%
無回答	2	6.3%
計	32	100.0%

兄弟・姉妹

(N=75)

項目	票数	割合
一人	59	78.7%
二人	9	12.0%
三人	3	4.0%
四人以上	1	1.3%
無回答	3	4.0%
計	75	100.0%

その他

(N=23)

項目	票数	割合
一人	7	30.4%
二人	1	4.3%
三人	1	4.3%
四人以上	2	8.7%
無回答	12	52.2%
計	23	100.0%

問8 あなたは、現在、結婚していますか。(あてはまるもの1つに○)
 ※ここでの「結婚」には、婚姻届を出していない事実婚や別居中の夫婦も含まれます。

(N=1,116)

項目	票数	割合
未婚	155	13.9%
既婚	853	76.4%
離別	42	3.8%
死別	58	5.2%
無回答	8	0.7%
計	1,116	100.0%

配偶者等からの暴力に関する意識についてお伺いします。

問9 あなたは、「配偶者等からの暴力」（以下、「DV：ドメスティック・バイオレンス」）について、知っていますか。（あてはまるもの1つに○）

(N=1,116)

項目	票数	割合
言葉も、その内容も知っている	932	83.5%
言葉があることは知っているが、内容はよく知らない	149	13.4%
言葉があることを知らなかった	25	2.2%
無回答	10	0.9%
計	1,116	100.0%

問10 あなたは、「交際相手からの暴力」（以下、「デートDV」）について、知っていますか。（あてはまるもの1つに○）

(N=1,116)

項目	票数	割合
言葉も、その内容も知っている	665	59.6%
言葉があることは知っているが、内容はよく知らない	204	18.3%
言葉があることを知らなかった	207	18.5%
無回答	40	3.6%
計	1,116	100.0%

問11 あなたは、「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律（配偶者暴力防止法）」を知っていますか。（あてはまるもの1つに○）

※この法律は、配偶者からの暴力（DV）に関する相談などの体制を整備することにより、配偶者からの暴力を防止し、被害者の保護を図るものです。

(N=1,116)

項目	票数	割合
法律があることも、その内容も知っている	258	23.1%
法律があることは知っているが、内容はよく知らない	632	56.6%
法律があることを知らなかった	209	18.7%
無回答	17	1.5%
計	1,116	100.0%

問12 あなたは、配偶者等からの暴力について相談できる窓口を知っていますか。（あてはまるもの1つに○）

(N=1,116)

項目	票数	割合
知っている	421	37.7%
知らない	656	58.8%
無回答	39	3.5%
計	1,116	100.0%

問12で「1」と回答した者

問13 相談した際に受けられる支援を知っていますか。（あてはまるものすべてに○）

(N=421)

項目	票数	割合
相談又は相談機関の紹介	304	72.2%
カウンセリング	207	49.2%
被害者および同伴者の緊急時における安全の確保及び一時保護	265	62.9%
自立して生活することを促進するための情報提供など	106	25.2%
被害者を居住させ保護する施設の利用についての情報提供など	165	39.2%
保護命令制度の利用についての情報提供など	82	19.5%
知らない	42	10.0%
無回答	4	1.0%
計	1,175	-

問14 あなたは、次のようなことが夫婦の間で行われた場合、それを「暴力」だと思えますか。（A～Oそれぞれについて、あなたの考えに近い番号に1つずつ○）

※ここでの「夫婦」には、婚姻届を出していない事実婚や別居中の夫婦も含みます。

(N=1,116)

	票数					割合				
	どんな場合でも暴力にあたると思う	暴力にあたる場合も、そうでない場合もあると思う	暴力にあたるとは思わない	無回答	計	どんな場合でも暴力にあたると思う	暴力にあたる場合も、そうでない場合もあると思う	暴力にあたるとは思わない	無回答	
A. 平手で打つ	767	284	8	57	1116	68.7%	25.4%	0.7%	5.1%	
B. 足でける	893	162	5	56	1116	80.0%	14.5%	0.4%	5.0%	
C. 身体を傷つける可能性のある物でなぐる	1,033	21	4	58	1116	92.6%	1.9%	0.4%	5.2%	
D. なぐるふりをして、おどす	639	356	57	64	1116	57.3%	31.9%	5.1%	5.7%	
E. 刃物などを突きつけて、おどす	991	52	10	63	1116	88.8%	4.7%	0.9%	5.6%	
F. 大声でどなる	467	524	64	61	1116	41.8%	47.0%	5.7%	5.5%	
G. 他の異性との会話やメールを許さない	392	468	189	67	1116	35.1%	41.9%	16.9%	6.0%	
H. 何を言っても長期間無視し続ける	504	404	139	69	1116	45.2%	36.2%	12.5%	6.2%	
I. 交友関係や行き先、電話・メールなどを細かく監視する	529	397	129	61	1116	47.4%	35.6%	11.6%	5.5%	
J. 「誰のおかげで生活できるんだ」とか、「かいしようなし」と言う	670	324	62	60	1116	60.0%	29.0%	5.6%	5.4%	
K. 家計に必要な生活費を渡さない	745	232	72	67	1116	66.8%	20.8%	6.5%	6.0%	
L. 職場に行くことを妨害したり、外出先を制限する	784	210	55	67	1116	70.3%	18.8%	4.9%	6.0%	
M. 家族や友人との関わりを持たせない	740	245	64	67	1116	66.3%	22.0%	5.7%	6.0%	
N. 嫌がっているのに性的な行為を強要する	871	159	22	64	1116	78.0%	14.2%	2.0%	5.7%	
O. 避妊に協力しない	738	249	54	75	1116	66.1%	22.3%	4.8%	6.7%	

問15 配偶者等からの暴力に対して、予防・対策のために奈良県が取り組んでいることのうち、あなたが知っているものをお答えください。（あてはまるものすべてに○）

センター等：配偶者暴力相談支援センター（中央こども家庭相談センター）、高田こども家庭相談センター、奈良県女性センター等
(N=1,116)

項目	票数	割合
センター等での相談	405	36.3%
センター等でのDVからの避難のための支援	172	15.4%
中央こども家庭相談センターでのDV被害者の生活再建に向けた支援	105	9.4%
DV被害者やその子ども等に対する心理的ケア	128	11.5%
DVの相談窓口としてメール相談	67	6.0%
女性に対する暴力防止フォーラム	86	7.7%
高校生等を対象にしたDV予防啓発の出前授業	39	3.5%
DV相談窓口周知用カードの設置	48	4.3%
その他	7	0.6%
知らない	536	48.0%
無回答	96	8.6%
計	1,689	-

配偶者等からの暴力についてお伺いします。

【被害経験について】

問16 あなたはこれまでに、あなたの配偶者や交際相手などから問14のA～Oのような行為を受けた経験がありますか。（あてはまるもの1つに○）

(N=1,116)

項目	票数	割合
経験あり	211	18.9%
経験なし	877	78.6%
無回答	28	2.5%
計	1,116	100.0%

問16で「1」と回答した者

問17 そのような行為を行った相手は誰ですか。複数名いる場合は、これまでの経験のうち、一番最近の経験についてお答えください。（あてはまるもの1つに○）

(N=211)

項目	票数	割合
配偶者	179	84.8%
同棲相手	3	1.4%
交際相手	22	10.4%
その他	4	1.9%
無回答	3	1.4%
計	211	100.0%

問16で「1」と回答した者

問18 問17で選択した相手から、具体的にどのような行為を受けた経験がありますか。（A～Dそれぞれについて、あてはまるものに1つずつ○）

(N=211)

	票数					割合			
	まったく ない	1、2度 あった	何度も あった	無回答	計	まったく ない	1、2度 あった	何度も あった	無回答
A. 身体的暴力	63	93	38	17	211	29.9%	44.1%	18.0%	8.1%
B. 心理的攻撃	45	60	95	11	211	21.3%	28.4%	45.0%	5.2%
C. 経済的圧迫	130	24	31	26	211	61.6%	11.4%	14.7%	12.3%
D. 性的強要	106	43	37	25	211	50.2%	20.4%	17.5%	11.8%

問16で「1」と回答した者

問19 問17で選択した相手から、あなたが、問18のA～Dのような行為を最初に受けたのはいつですか。（あてはまるもの1つに）
(N=211)

項目	票数	割合
交際中	40	19.0%
婚約してから	5	2.4%
結婚してから	131	62.1%
妊娠中	5	2.4%
出産直後	2	0.9%
育児中	14	6.6%
離婚前後	4	1.9%
その他	7	3.3%
無回答	3	1.4%
計	211	100.0%

問16で「1」と回答した者

問20 あなたのお子さんは、問17で選択した相手から次のような行為を受けていましたか。（あてはまるものすべてに○）
(N=211)

項目	票数	割合
①身体的虐待	40	19.0%
②心理的虐待	72	34.1%
③性的虐待	4	1.9%
④子どもの面前での身体的虐待、心理的虐待などのDV行為	19	9.0%
⑤育児放棄、監護放棄	3	1.4%
その他	4	1.9%
子どもは、選択肢①～⑤のよう	69	32.7%
わからない	6	2.8%
子どもはいない	31	14.7%
無回答	21	10.0%
計	269	-

問16で「1」と回答した者

問21 あなたはこれまでに、問18のA～Dのような行為について、だれかに打ち明けたり、相談したりしましたか。（あてはまるセンター等：配偶者暴力相談支援センター（中央こども家庭相談センター）、高田こども家庭相談センター、奈良県女性セン
(N=211)

項目	票数	割合
センター等に相談した	7	3.3%
警察に連絡・相談した	9	4.3%
法務局・地方法務局、人権擁護委員に相談した	1	0.5%
上記（1～3）以外の公的な機関に相談した	3	1.4%
民間の専門家や専門機関に相談した	6	2.8%
医療関係者に相談した	6	2.8%
学校関係者に相談した	4	1.9%
家族や親せきに相談した	74	35.1%
友人・知人に相談した	76	36.0%
その他	4	1.9%
どこにも相談しなかった	88	41.7%
無回答	4	1.9%
計	282	-

問16で「1」と回答した者

問21で「1」と回答した者

問22 どこ（だれ）にも相談しなかった方にお聞きます。どこ（だれ）にも相談しなかったのはなぜですか。（あてはまるもの）
(N=211)

項目	票数	割合
どこに相談してよいのかわからなかった	13	14.8%
自分が受けている行為がDVと認識していなかった	26	29.5%
相手の仕返しが怖かった	5	5.7%
相談相手の言動によって不快な思いをさせられると思った	7	8.0%
自分さえ我慢すれば、なんとかこのままやっていけると思ったから	31	35.2%
他人に知られると、これまで通りの付き合いが出来なくなると思った	8	9.1%
恥ずかしくて言えなかった	15	17.0%
相談しても無駄だと思った	21	23.9%
世間体が悪いと思った	14	15.9%
他人を巻き込みたくなかった	13	14.8%
思い出したくなかった	5	5.7%
自分にも悪いところがあると思った	32	36.4%
相手の行為は愛情表現だと思った	5	5.7%
相談するほどのことではないと思った	43	48.9%
その他	5	5.7%
無回答	0	0.0%
計	243	-

問16で「1」と回答した者

問23 行政機関の相談窓口について、相談をしやすいするためには、どのようなことが必要だと思いますか。（あてはまるものすべて）
(N=211)

項目	票数	割合
相談窓口や支援の内容について、もっと積極的に広報を行う	110	52.1%
被害者が相談する場所等について、安全やプライバシーが確保されるように配慮する	110	52.1%
被害者にとって身近な相談窓口を増やす	122	57.8%
夜間や休日の緊急対応を充実させる	65	30.8%
法律や医療の専門相談を受けられるようにする	54	25.6%
バリアフリーや手話、外国語による相談など、様々な相談環境を整備する	25	11.8%
被害者や子どもを保護してくれる施設を増やす	65	30.8%
その他	7	3.3%
特になし	20	9.5%
無回答	9	4.3%
計	587	-

問16で「1」と回答した者

問24 あなたは、問17で選択した相手から、問18のA～Dのような行為を受けたとき、どうしましたか。（あてはまるもの1つに）
(N=211)

項目	票数	割合
相手と別れた	42	19.8%
別れたいと思ったが、別れなかった	119	56.1%
別れたいと思わなかった	44	20.8%
無回答	7	3.3%
計	212	100.0%

問16で「1」と回答した者

問24で「2」又は「3」と回答した者

問25 あなたが、相手と別れなかった理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

(N=163)

項目	票数	割合
経済的な不安があった	55	33.7%
世間体が悪いと思った	22	13.5%
相手には自分が必要だと思った	21	12.9%
これ以上は繰り返されないと 思った	29	17.8%
周囲の人から別れることに反 対された	8	4.9%
相手が別れることに同意しな かった	19	11.7%
相手の仕返しが怖かった	7	4.3%
相手が変わってくれるかもし れないと思った	30	18.4%
子どもがいるから、子どもの ことを考えたから	98	60.1%
その他	29	17.8%
無回答	5	3.1%
計	323	-

問16で「1」と回答した者

問26 あなたは、問17で選択した相手から、現在も、問18のA～Dのような行為を受けていますか。（あてはまるもの1つに○）

(N=211)

項目	票数	割合
現在は、受けていない	146	69.2%
現在も、受けている	51	24.2%
無回答	14	6.6%
計	211	100.0%

問16で「1」と回答した者

問26で「1」と回答した者

問27 問18のA～Dのような行為を受けなくなった理由は何だと思えますか。（あてはまるものすべてに○）

センター等：配偶者暴力相談支援センター（中央子ども家庭相談センター）、高田子ども家庭相談センター、奈良県女性セン

(N=146)

項目	票数	割合
離婚した	44	30.1%
警察に被害届を提出した	4	2.7%
一時期、距離を置いた	14	9.6%
センター等への相談による支 援が功を奏した	1	0.7%
その他	39	26.7%
特に理由はない	52	35.6%
無回答	9	6.2%
計	163	-

【加害経験について】

問28 あなたはこれまでに、あなたの配偶者や交際相手に対して、問14のA～Oのような行為を行った経験がありますか。（あてはまるもの1つに○）

(N=1,116)

項目	票数	割合
経験あり	135	12.1%
経験なし	918	82.3%
無回答	63	5.6%
計	1,116	100.0%

問28で「1」と回答した者

問29 そのような行為を、誰に対して行いましたか。複数名いる場合は、これまでの経験のうち、一番最近の経験についてお答えください。（あてはまるもの1つに○）

(N=135)

項目	票数	割合
配偶者	113	83.7%
同棲相手	2	1.5%
交際相手	11	8.1%
その他	3	2.2%
無回答	6	4.4%
計	135	100.0%

問28で「1」と回答した者

問30 問29で選択した相手に対して、具体的にどのような行為を行いましたか。（あてはまるものすべてに○）

(N=135)

項目	票数	割合
平手で打つ	43	31.9%
足でける	33	24.4%
身体を傷つける可能性のある物でなぐる	5	3.7%
なぐるふりをして、おどす	14	10.4%
刃物などを突きつけて、おどす	2	1.5%
大声でどなる	95	70.4%
他の異性との会話やメールを許さない	7	5.2%
何を言っても長期間無視し続ける	25	18.5%
交友関係や行き先、電話・メールなどを細かく監視する	6	4.4%
「誰のおかげで生活できているんだ」とか、「かいしようなし」と言う	10	7.4%
家計に必要な生活費を渡さない	3	2.2%
職場に行くことを妨害したり、外出先を制限する	1	0.7%
家族や友人との関わりを持たせない	0	0.0%
嫌がっているのに性的な行為を強要する	3	2.2%
避妊に協力しない	1	0.7%
その他	7	5.2%
無回答	3	2.2%
計	258	-

問28で「1」と回答した者

問31 問29で選択した相手に対して、あなたが、問30で選択したような行為を最初に行ったのはいつですか。（あてはまるもの1つ）

(N=135)

項目	票数	割合
交際中	22	16.3%
婚約してから	4	3.0%
結婚してから	75	55.6%
妊娠中	3	2.2%
出産直後	2	1.5%
育児中	15	11.1%
離婚前後	4	3.0%
その他	7	5.2%
無回答	3	2.2%
計	135	100.0%

問28で「1」と回答した者

問32 あなたが、問30で選択したような行為を行った理由またはきっかけは何ですか。（あてはまるものすべてに○）
(N=135)

項目	票数	割合
ついカッとなってやってしまった	58	43.0%
相手の間違いを正そうとした	54	40.0%
仕事や日常生活のストレスが溜まっていた	24	17.8%
酒を飲んでいて	6	4.4%
相手が自分に対して危害を加えてきたので身を守ろうとした	15	11.1%
相手がそうされても仕方のないことをした	44	32.6%
親しい関係のためこうした行為は当然のことだと思っていた	9	6.7%
その他	16	11.9%
特に理由はない	3	2.2%
無回答	4	3.0%
計	233	-

問28で「1」と回答した者

問33 あなたは、現在も、問30で選択したような行為を行っていますか。（あてはまるもの1つに○）
(N=135)

項目	票数	割合
現在は、行っていない	98	72.6%
現在も、行うことがある	34	25.2%
無回答	3	2.2%
計	135	100.0%

問28で「1」と回答した者

問33で「1」と回答した者

問34 問30で選択したような行為を行わなくなった理由は何だと思えますか。（あてはまるものすべてに○）

センター等：配偶者暴力相談支援センター（中央こども家庭相談センター）、高田こども家庭相談センター、奈良県女性セン

(N=98)

項目	票数	割合
離婚した	15	15.3%
警察に被害届が提出された	0	0.0%
一時期、距離を置いた	7	7.1%
センター等への相談による支援が功を奏した	0	0.0%
その他	38	38.8%
特に理由はない	33	33.7%
無回答	6	6.1%
計	99	-

友人や家族などからのDVに関する相談についてお伺いします。

問35 あなたの家族、親戚、友人、知人など身近な人の中で配偶者や交際相手から問14のA～Oのような行為を受けている人、もしくは過去に受けた人はいますか。（あてはまるもの1つに○）

(N=1,116)

項目	票数	割合
いる	245	22.0%
いない	820	73.5%
無回答	51	4.6%
計	1,116	100.0%

問35で「1」と回答した者

問36 あなたは、問14のA～Oのような行為を受けている人から、相談を受けたことがありますか。（あてはまるもの1つに○）

(N=245)

項目	票数	割合
ある	105	42.9%
ない	140	57.1%
無回答	0	0.0%
計	245	100.0%

問35で「1」と回答した者

問36で「1」と回答した者

問38 あなたが、相談を受けた後にとった行動についてお答えください。（あてはまるものすべてに○）

(N=105)

項目	票数	割合
加害者に暴力をやめるように話をした	19	18.1%
警察に相談した	3	2.9%
警察に通報した	0	0.0%
被害者と一緒に病院や相談機関に行った	2	1.9%
被害者に相談機関などを紹介した	18	17.1%
被害者に我慢するように話をした	4	3.8%
被害者を保護したり、家を出ることに援助した	22	21.0%
トラブルに巻き込まれなくなかったため、何もしなかった	1	1.0%
他人のことなので口出しすべきではないと思い、何もしなかった	6	5.7%
どう対応してよいか分からず、何もできなかった	22	21.0%
何もする必要がないと思った	4	3.8%
その他	35	33.3%
無回答	1	1.0%
計	137	-

問35で「1」と回答した者

問36で「1」と回答した者

問39 あなたは、相談を受けて、アドバイスや対応などをするために参考としたものはありますか。（あてはまるものすべてに○）

(N=105)

項目	票数	割合
相談窓口	17	16.2%
DVに関する講座・フォーラム	6	5.7%
被害経験者の意見	12	11.4%
DVに関するパンフレット・書籍等	10	9.5%
その他	25	23.8%
無回答	50	47.6%
計	120	-

その他

問40 配偶者などからの暴力を受けた被害者への支援について、どのようなことが重要と思われますか。（あてはまるものをすべてに○）

(N=1,116)

項目	票数	割合
地域の中で身近に相談できる窓口	607	54.4%
夜間や休日など、いつでも相談できる窓口	624	55.9%
同性の相談員など、相談しやすい窓口	615	55.1%
法律の制度などの専門的な相談窓口	465	41.7%
同じような悩みを抱えた人たちと話せる場	356	31.9%
心のケアのためのカウンセリング	479	42.9%
子どもの心のケア	501	44.9%
子どもの保育や教育への支援	399	35.8%
一時的に加害者から逃れられる場	522	46.8%
加害者から離れて暮らすための住宅の確保	540	48.4%
加害者から離れて暮らすための経済的な支援	569	51.0%
就業支援	366	32.8%
警察官などによる介入	427	38.3%
加害者へ教育	306	27.4%
その他	21	1.9%
無回答	50	4.5%
計	6,847	-

問41 あなたは、悩みや心配事（DVに拘らず）があるとき、身近に相談ができる人がいますか。（あてはまるもの1つに○）

(N=1,116)

項目	票数	割合
身近に相談できる人がいる	690	61.8%
身近にはいないが相談できる人がいる	166	14.9%
相談できる人はいない	80	7.2%
わからない	135	12.1%
無回答	45	4.0%
計	1,116	100.0%